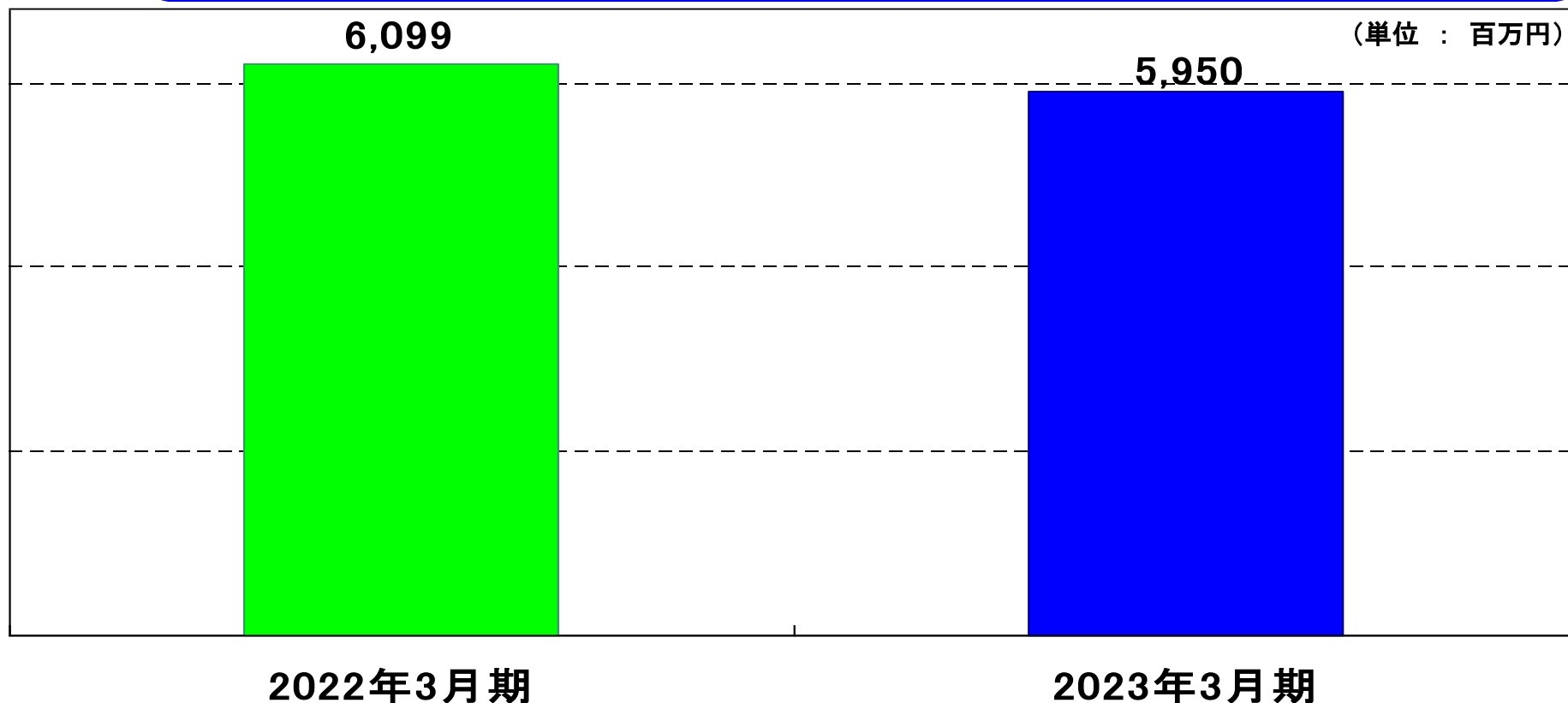




59億5千万円 (前期比 2.4%減)

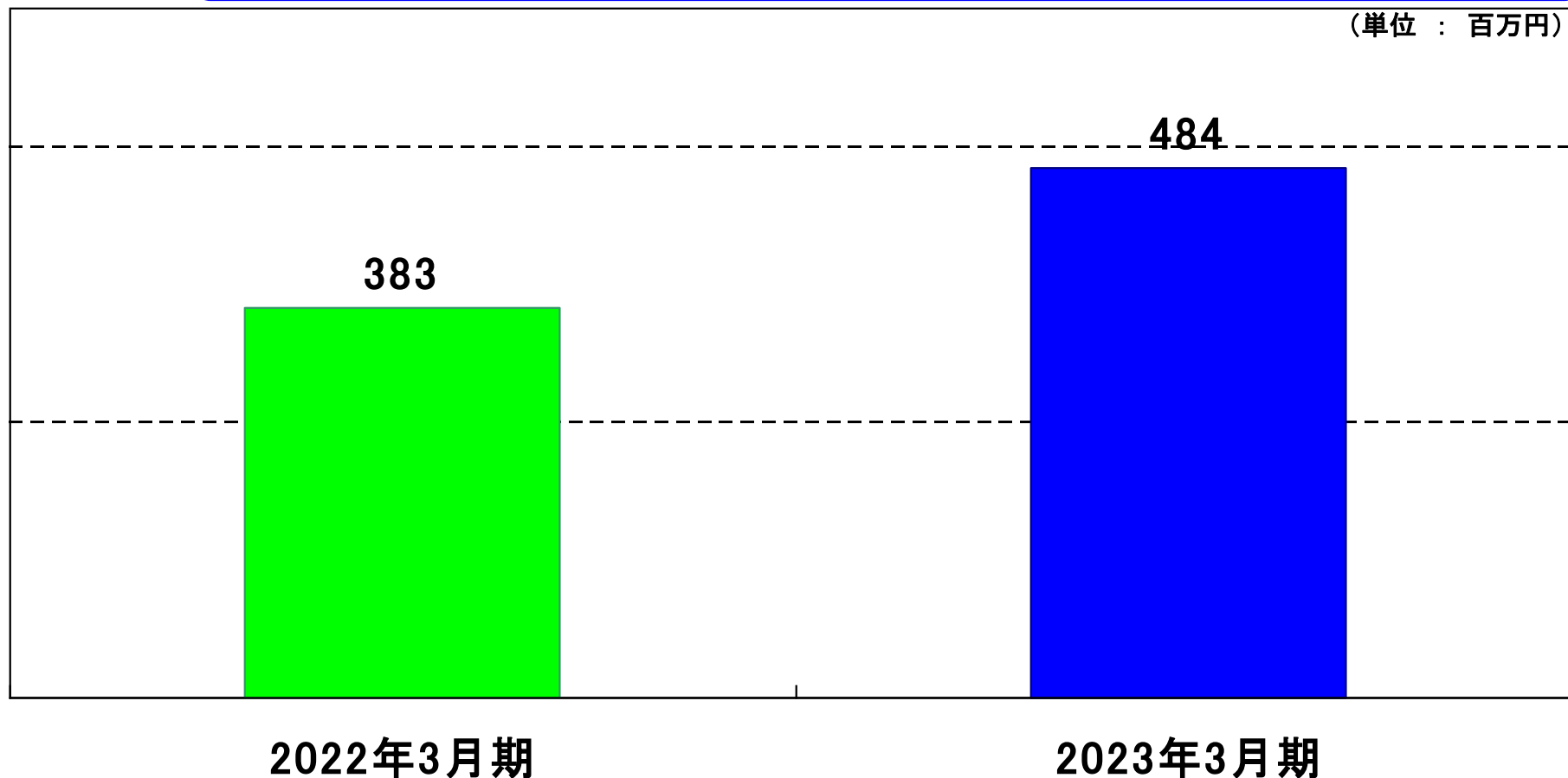
売上の大部分を占める金属製品事業において、海外売上では韓国向けが伸長し増加したものの、国内売上においてファスナー関連商品の前年の大型物件分をカバーするだけの販売数量に及ばなかったことを主因に減少しました。





4億8千4百万円 (前期比 26.4%増)

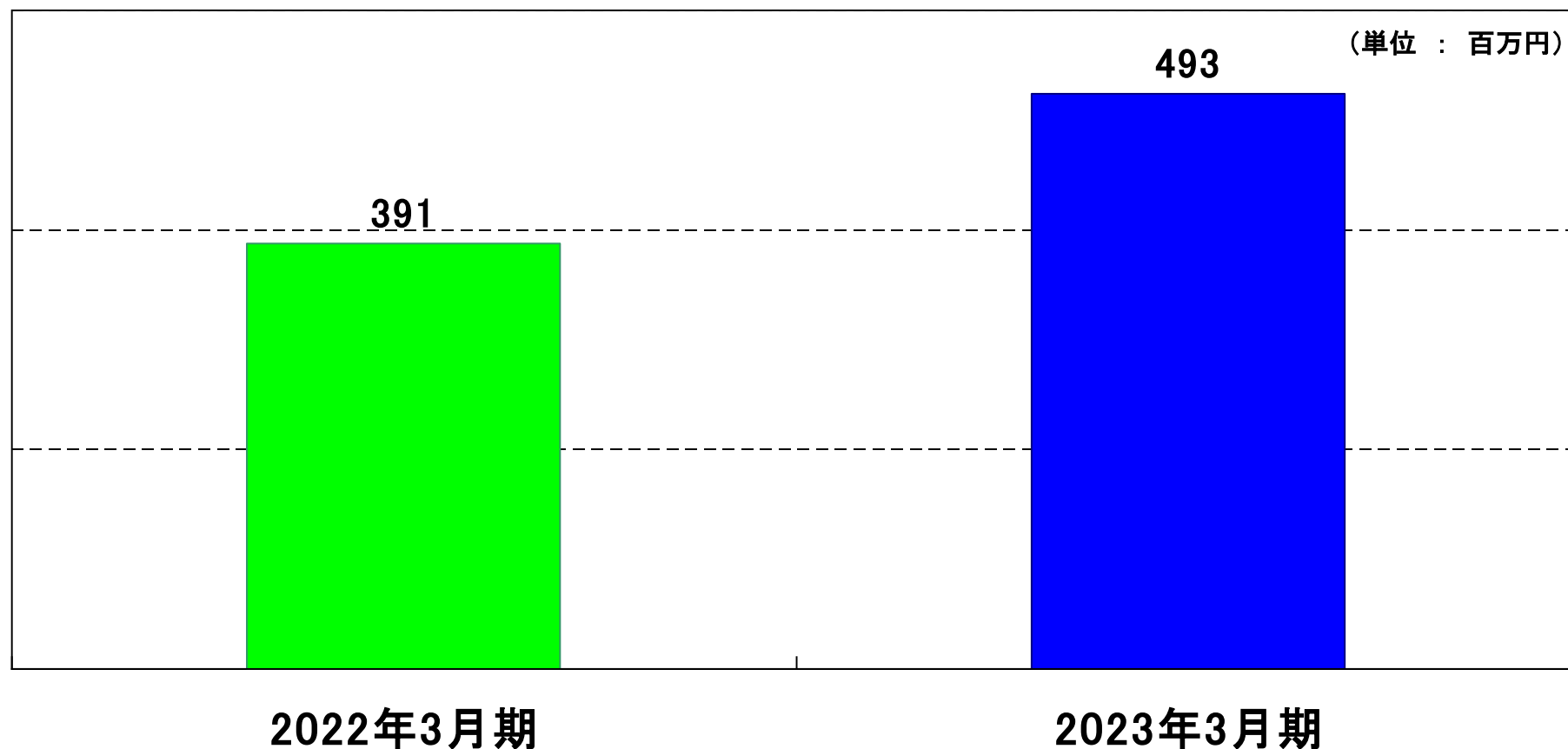
原油や資材価格の高騰などによる売上原価の上昇はありましたが、生産効率の向上、各種経費の節減実施に加え、販売価格の改定の影響もあって増加しました。





4億9千3百万円 (前期比 25.9%増)

原油や資材価格の高騰などによる売上原価の上昇はありましたが、生産効率の向上、各種経費の節減実施に加え、販売価格の改定の影響もあって増加しました。



親会社株主に帰属する当期純利益

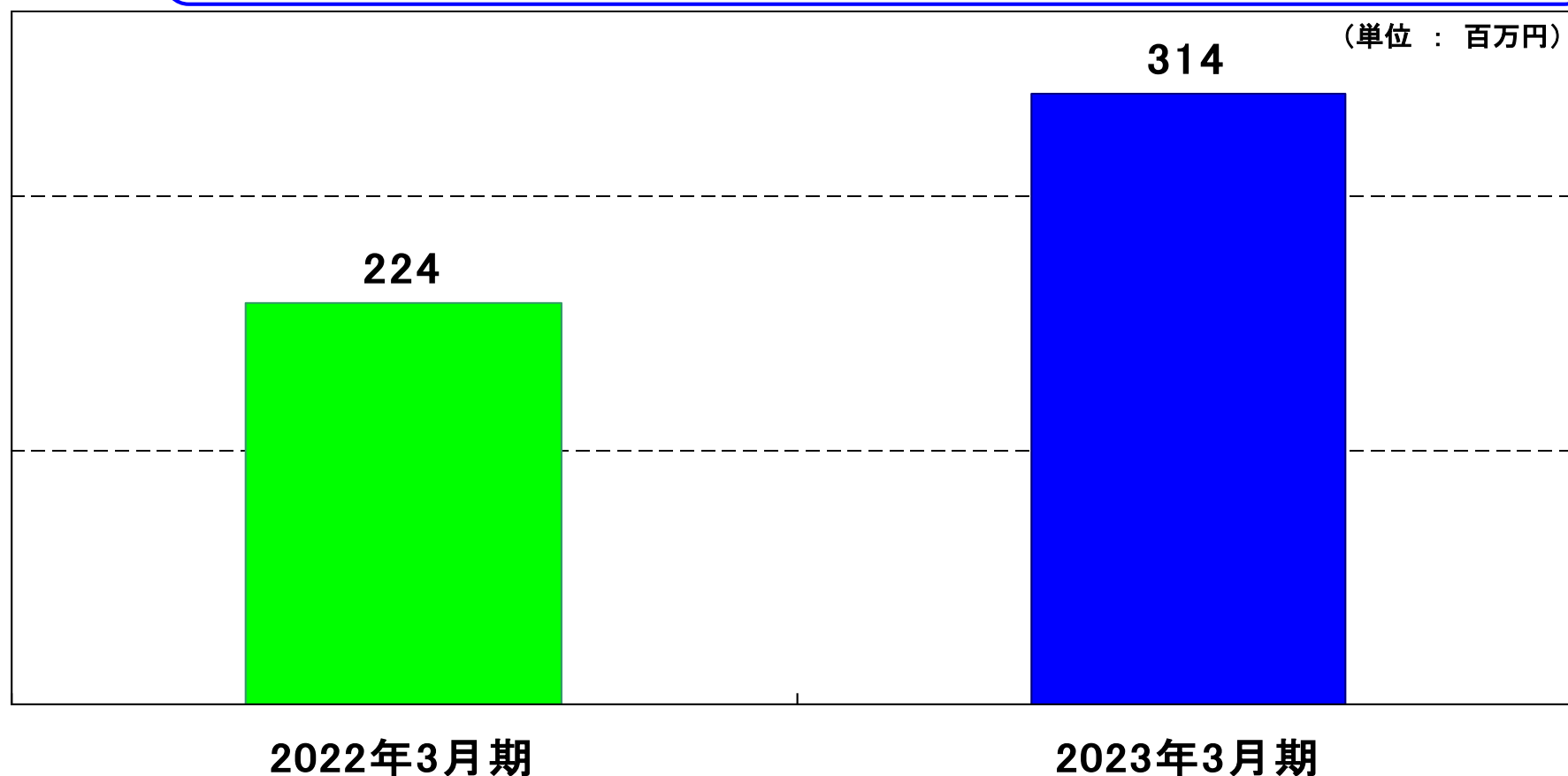


モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



3億1千4百万円 (前期比 39.9%増)

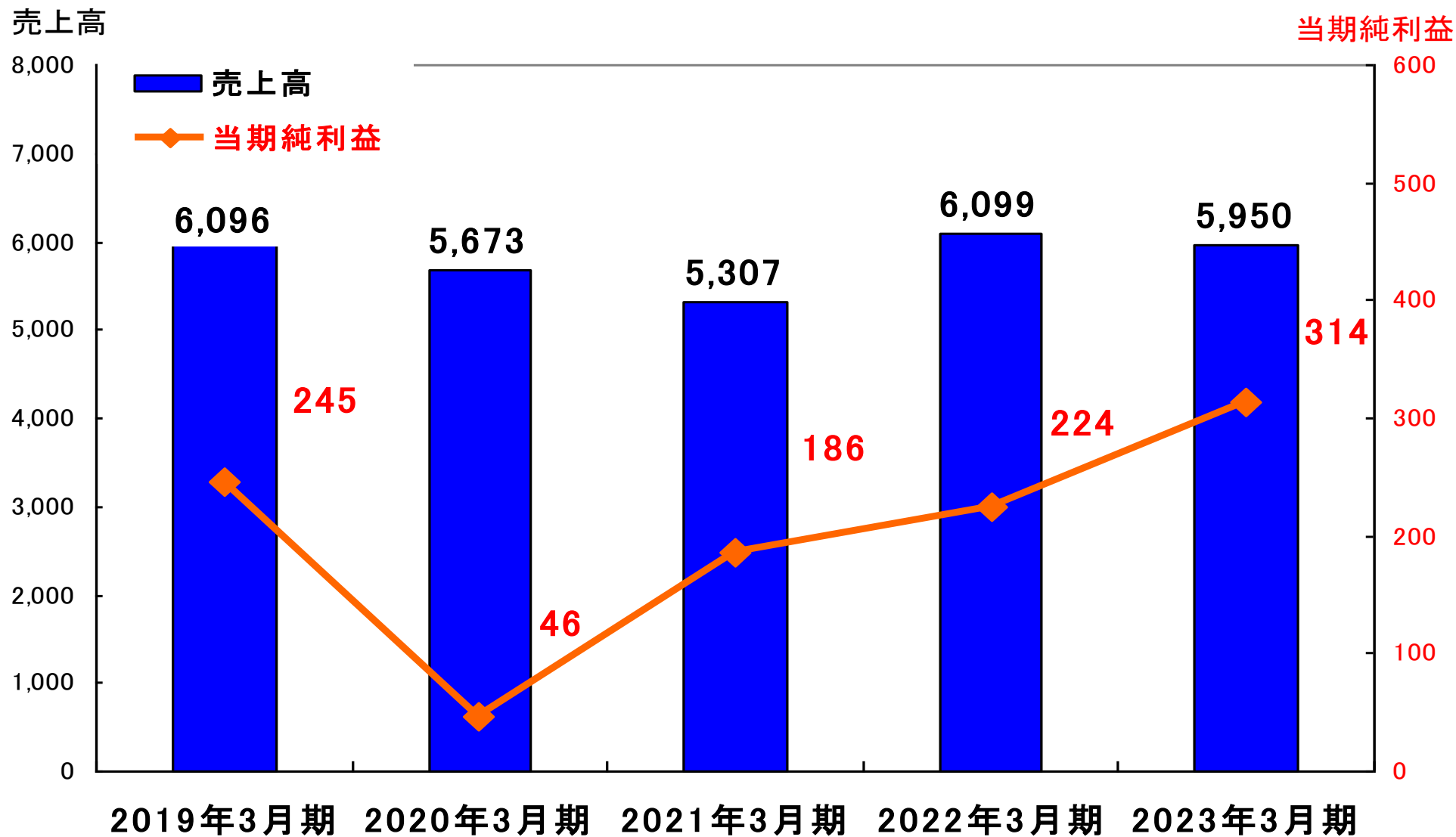
原油や資材価格の高騰などによる売上原価の上昇はありましたが、生産効率の向上、各種経費の節減実施に加え、販売価格の改定の影響もあって増加しました。



売上高・利益の推移（連結）



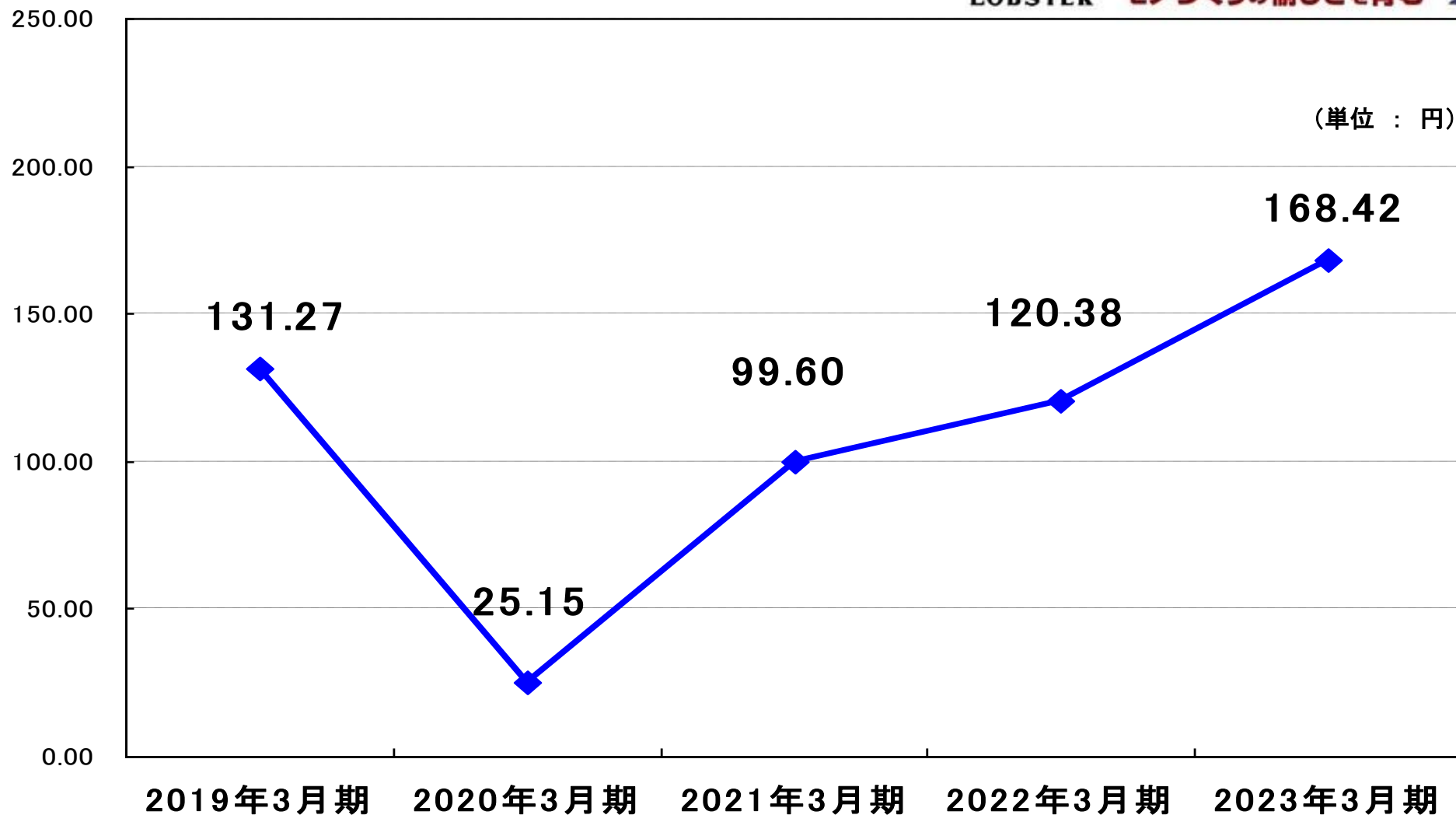
モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



1株当たり当期純利益の推移（連結）



モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2022年3月期以前については当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

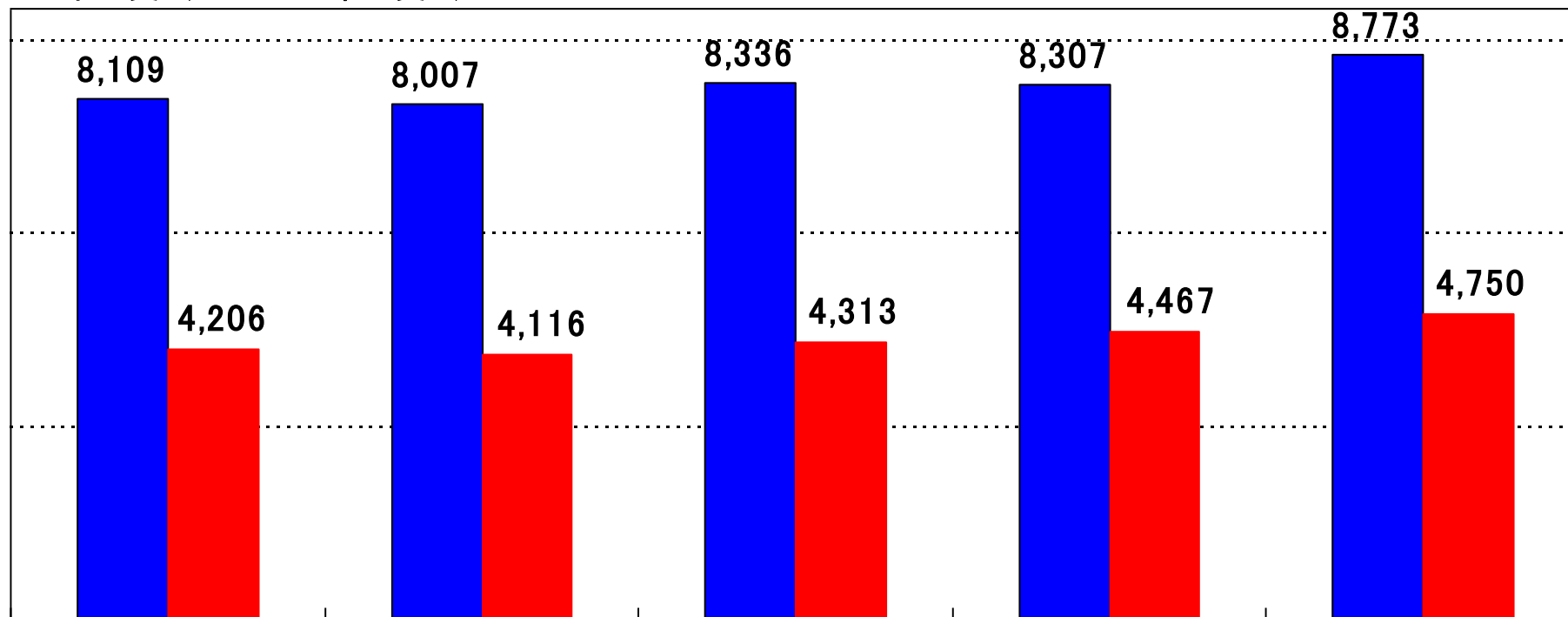
総資産(総資本)・純資産(自己資本)の推移(連結)



モノづくりのプロに応え
モノづくりの愉しさを育む



■ 総資産 ■ 純資産



2019年3月期

2020年3月期

2021年3月期

2022年3月期

2023年3月期

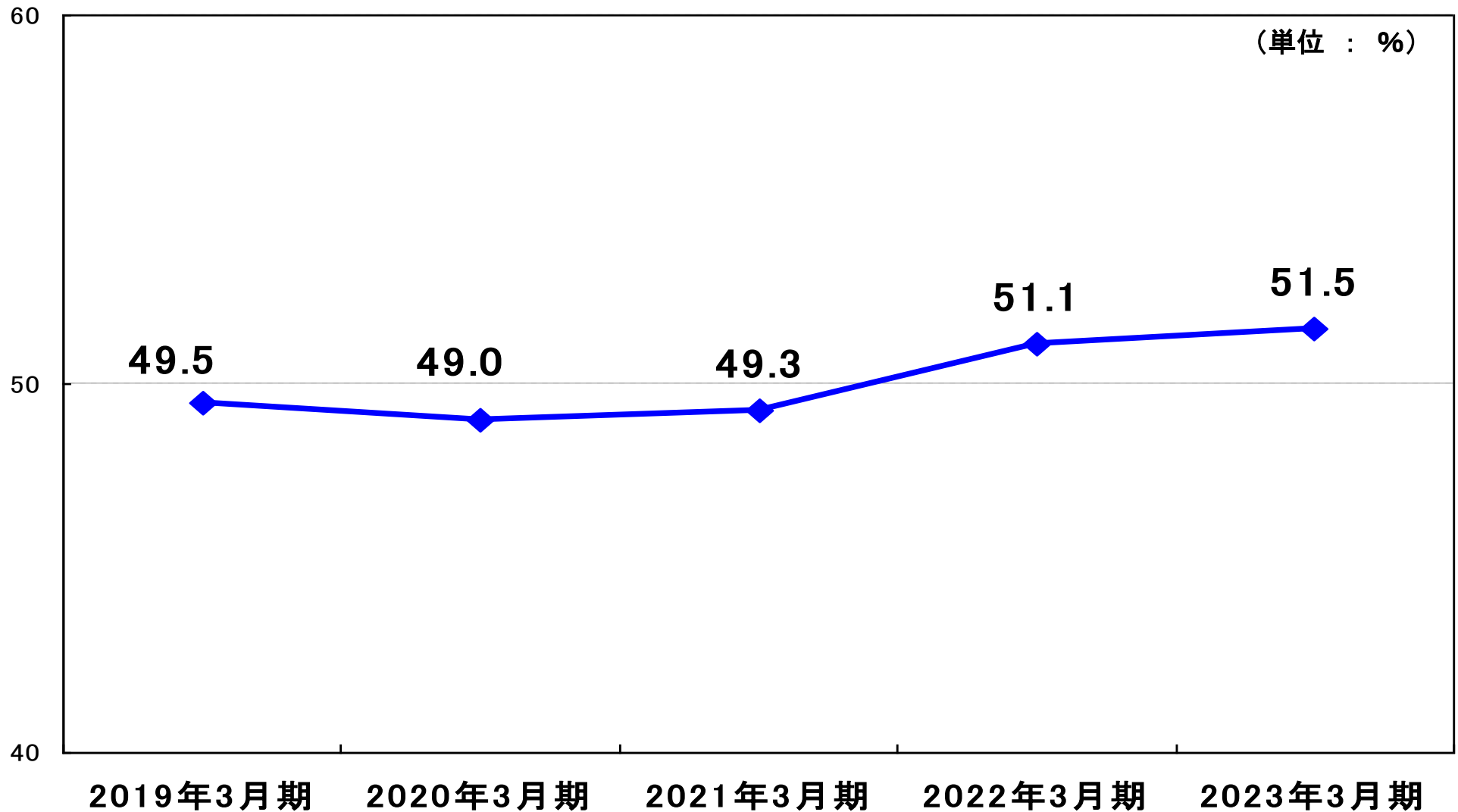
主な資産・負債等増減

(資産 現金及び預金の増加)	(2,857 → 2,930 +72)	(負債 買掛金の減少)	(316 → 287 $\Delta 29$)
(資産 売掛金の増加)	(822 → 927 +105)	(負債 借入金の増加)	(2,696 → 2,949 +253)
(資産 棚卸資産の増加)	(1,477 → 1,775 +298)	(負債 未払法人税等の減少)	(131 → 80 $\Delta 50$)
(資産 有形固定資産の減少)	(1,918 → 1,897 $\Delta 21$)	(資本 利益剰余金の増加)	(2,785 → 3,043 +258)

自己資本比率の推移（連結）



モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



有利子負債の推移（連結）



モノづくりのプロに応え
モノづくりの楽しさを育む



□ 有利子負債 ■ 現預金等 □ ネット有利子負債

（単位：百万円）

